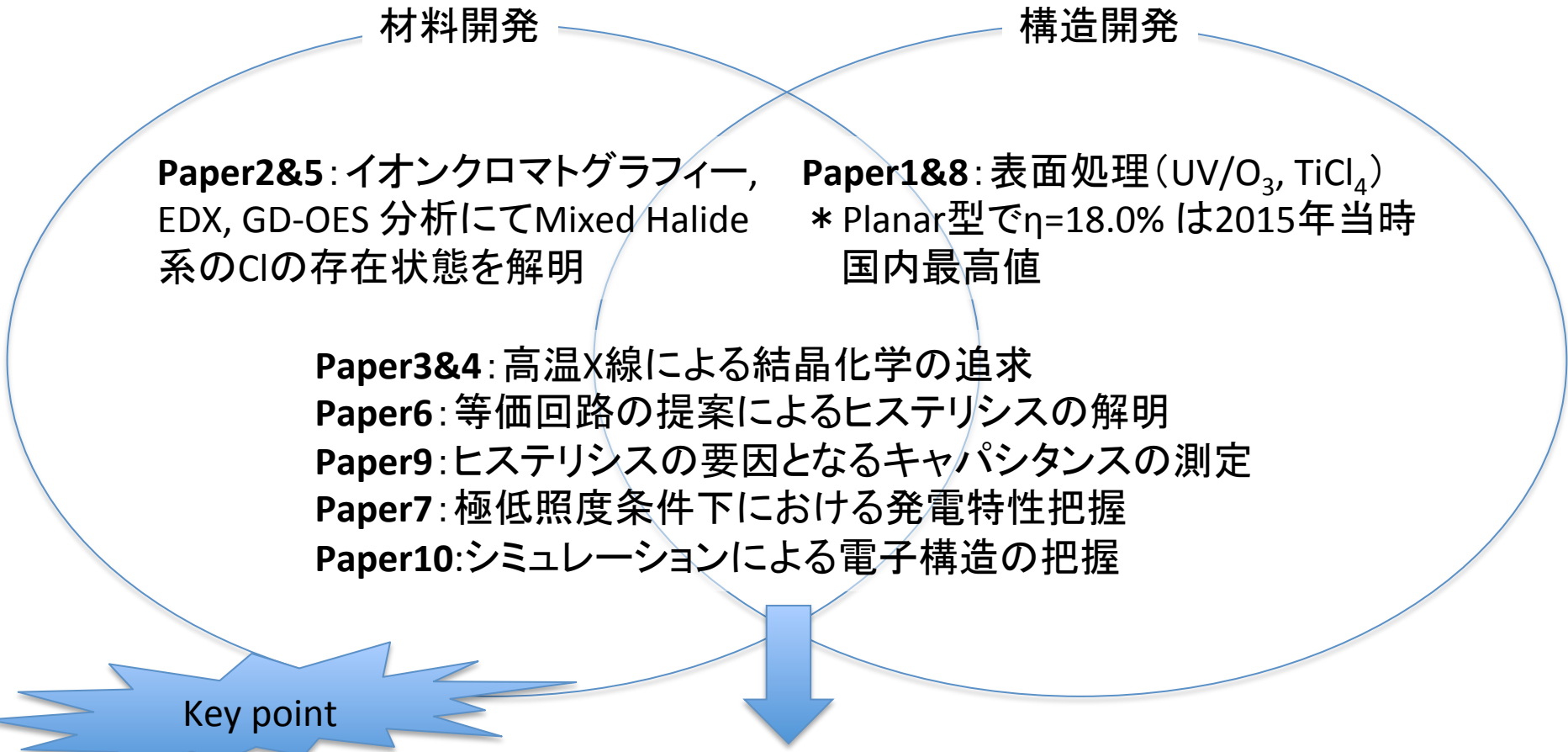


G; 新素材と新構造による高性能化技術の開発

G1 新素材と新構造の開発



Paper2&5: イオンクロマトグラフィー, EDX, GD-OES 分析にてMixed Halide系のClの存在状態を解明

Paper1&8: 表面処理 (UV/O₃, TiCl₄)
* Planar型でη=18.0% は2015年当時国内最高値

Paper3&4: 高温X線による結晶化学の追求
Paper6: 等価回路の提案によるヒステリシスの解明
Paper9: ヒステリシスの要因となるキャパシタンスの測定
Paper7: 極低照度条件下における発電特性把握
Paper10: シミュレーションによる電子構造の把握

Key point

- (1) 光吸収
- (2) 電荷分離
- (3) 電荷輸送

高効率化を目指す